

INTERVIEW



建設課都市計画係

上村 良親 課長補佐兼係長

町民と作り上げた計画
まちづくりの道しるべ

御船地区都市再生整備計画は、都市計画区域を設定した平成4年から約20年間進めてきたまちづくり計画を実現化するものです。御船都市計画マスタープランや御船地区整備計画書をより具体化して、町民の皆さんと一緒に作り上げた手作りの計画書です。この計画が平成23年度「第6回まち交大賞」で、計画部門の日本一「創意工夫大賞」を受賞する快挙を成し遂げました。今後は、事業完了後の利活用、管理運営や維持管理に町民の皆さんにも積極的に参加いただけたらと考えます。さらに、事業完了時には、完了部門でも「まち交大賞」の日本一を目指したいと思います。そのためにも、休憩施設のポケットパークや各施設をつなぐ道しるべとしてのモニュメントが役立つことを期待しています。



●都市再生整備計画事業

地域の歴史、文化、自然環境などの特性を生かし、地域主導の個性あふれるまちづくりを支援する国からの交付金事業。地域の創意工夫で、限らないオーダーメイド型のまちづくりが可能となる。町は平成21年度に本計画を作成した。

町は、国からの交付金を活用した「御船地区都市再生整備計画事業」を進めています。

この事業はシンボルロード線の沿道に交流や観光の拠点を整備して、新たなまちづくりを展開するものです。主に▼ふれあい広場▼新恐竜博物館▼子育てふれあい館▼観光交流センター▼街なかギャラリー▼町道改良一を、平成26年度までに順次整備する計画です。

中でも、シンボルロード線の沿道に憩いや交流などの場として期待されるのが「ポケットパーク」です。ポケットパークは、休憩できる東屋、観光情報案内板などの機能を備えたミニ公園です。歩行者や地域のコミュニティ空間を提供するほか、来訪者を町内の観光拠点へ誘導する施設を目指します。場所は、役場正面と御船高校側の新国道445号付近の2箇所を整備予定です。計画面積は約500平方メートル、費用は約2千200万円となります。

また、シンボルロード線を通行する来訪者に向けて、御船らしさを発信するための「モニュメント」も整備します。モニュメントは、御船のシンボルとなるような碑や像を御船高校から御船川左岸までの約1千メートルに14箇所設置する計画です。費用は約1千200万円となります。

ポケットパーク整備は、平成22年度に実施設計業務に着手して、モニュメント整備は、都市再生整備計画事業の各検討委員会で意見を集約しています。この二つの整備事業は、シンボルロード線の進捗状況、新恐竜博物館とふれあい広場の計画との整合を図りながら、平成25年度の完成に向けて準備を進めていきます。


声
Voice

ポケットパークとモニュメント整備で期待の声を聞いてみました。


公園整備を望む
岩尾 清子 さん（御船・55歳）

御船町には休憩できる公園がありません。ポケットパークは、子ども連れの人、お年寄りの人、散歩する人が気軽に立ち寄れる場所になればと思います。芝生に屋根付きのかわいらしいベンチができればいいですね。人と人がつながりを深める場所への期待もあります。完成後は、学生ボランティアを募って、きれいに管理していく試みも面白いかもしれません。

御船中学校に通う

作田 奈央 さん（田代・14歳）

御船は、カッパ、恐竜、ロボット、平成音大が有名な町です。私は吹奏楽をしていますので、いろんな楽器と組み合わせた像がいいと思います。像の素材には、自然豊かな町ですから、木を利用するといいかもかもしれません。せっかくオリジナルの像を作るのなら、学生に広く意見を聞いた方がいいです。通学するときのちょっとした楽しみにもなりますから。


計画
Plan

ポケットパークとモニュメントの整備計画の進行予定を年度ごとに紹介します。

平成22年度	▼ 調査、ポケットパーク設計業務
平成23年度	▼ ポケットパーク、モニュメントの検討
平成24年度	▼ ポケットパーク、モニュメントの検討
平成25年度	▼ ポケットパーク、モニュメントの設置工事、完成

詳しくはホームページ 御船町 都市再生整備計画 検索


ポケットパーク
Pocket Park
モニュメント
Monument

シンボルロード線に、休憩や観光情報を提供するミニ公園と、御船らしさを感じさせるオリジナル像を整備。町民と来訪者に、御船ならではの歩行空間を演出します。


機能
Function


※写真はイメージです



ポケットパーク

シンボルロード線の一角に、休憩、交流、情報提供のできる場所を整備します。

- 期間 平成22-25年度
- 場所 シンボルロード沿道2箇所
- 内容 ミニ公園の整備
- 費用 2200万円

モニュメント

シンボルロード線の歩道に、御船町らしさを演出するための像を設置します。

- 期間 平成22-25年度
- 場所 シンボルロード沿道14箇所
- 内容 御船を象徴する碑や像設置
- 費用 1200万円



→カッパのまちとして知られる本町で五庵橋に設置されているカッパの像

問

建設課都市計画係

2022-11312

都市再生整備計画事業「ポケットパーク」「モニュメント」編
シンボル線に公園と像の整備へ


御船インター正面の国道445号わきにそびえる恐竜のモニュメント。平成7年3月に完成。恐竜はアロサウルスをイメージ。高さ4メートル、幅6メートル、厚さ60センチのレリーフで、恐竜の郷をイメージするインパクトは絶大といえる。シンボルロード線に設置されるモニュメントも、御船らしさを象徴するものが期待される。